北小物語2018

平成３０年１２月１４日
平戸市立田平北小学校
学校便りＮｏ．（ ７２ ）
校長　曽川　和則

◇◇◇「いい顔」「いい声」「いい心」たゆみなく流れて清き「わが田平北小」◇◇◇

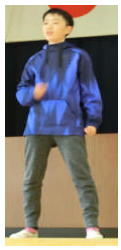
学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆★☆彡 第７２話：「今年もやってくるよ！～北小名物『Ｋ－１グランプリ』～」の巻　☆★☆彡

今年もやります！『Ｋ－１グランプリ』

大阪には、笑いを学問として研究している大学があります。笑いは人間社会を向上させる文化であり、人生の楽しさと人間の幸福を生み出すものでるという仮説をもとにいろいろな実証研究が進められています。また、笑うことは脳の活性化につながるというデータを打ち出している研究所もあると聞きます。１２月に入り、日本列島は厳しい寒波に襲われていますが、先日から「Ｍ－１グランプリ」「ＴＨＥ　Ｗ」とお笑い芸人たちの熾烈な戦いが繰り広げられ、私もテレビの前で大笑い。心も体もポッカポカです。私のギャグは時として、周りの人たちを「寒く」させてしまいますが、やっぱり芸人さんはすごいですね。

さて、この北小にも、テレビに出てくる芸人にも負けず劣らずの芸達者な強者（つわもの）がいます。その強者どもが集い、競演するのが・・・・北小名物『Ｋ－１グランプリ』１８日（火）の本選に向けて、今週はお昼休みに白熱した予選会が行われました。今年も笑いや感動渦巻く『Ｋ－１Ｇ』開催です。



しのぎを削る予選会では、われぞと思う９組のチャレンジがありました。ダンスや歌だけではなく、国語辞典の早引きやイチローばりの背面キャッチ、新体操や空手の技など、思わず「すごい！」という感嘆の声が上がるものばかりです。人前で自分の特技を披露する勇気と表現力の高さに圧倒されました。

１２月１８日に開催される『Ｋ－１Ｇ』の時間は、朝の１校時前の短い時間となります。どれも甲乙付けがたい審査の中で、出された審査員：集会委員会の結論、そして出演者の心配りが、これまた、すてきすぎます。「小学校生活最後のＫ－１となる６年生を優先して開催しましょう。」となったのです。今回出場できない出演者は、２月末に開催される「６年生のお別れ会」で、その腕前を披露してもらうことにもなりました。北っ子たちの粋な計らい。『Ｍ－１』にも勝る北っ子の『Ｋ－１』に大注目です！

開催日：１２月１８日（火）8:10 ～ 8:35 北小体育館にて　保護者の皆様もご自由にご参観ください！